

帯ワングランプリ2018を 開催しました

帯ワングランプリとは？

自分で考えたキャッチフレーズやデザインを、おすすめしたい図書に帯にして巻き、その出来栄を競うコンテストです。

= 入賞者のみなさん =



文庫に巻くこのたった数センチの帯に、心を掴むキャッチコピーとデザインを入れることが、いかに難しいか知りました。入試広報部
重丸美香さん



発酵の面白さがよくわかる1冊です。食品生命科学科以外の人にもぜひ知ってもらいたいです。食品生命科学科
中條佐保さん



小説なのでネタバレしないようにしつつも、面白い！と思わせる文章を考えるのが難しかったです。情報システム科学専攻
倉本大輔さん



入賞したことについては驚きです。「こころ」を読んでもらえるように、迫るような帯を作成しました。電気電子工学専攻
兼見柊哉さん



本当に好きでまわりにも勧めていたんですが上下巻もあるのでなかなか読んでもらえなかった小説です。知能機械工学科
好本史記さん



▶ 授賞式で表彰状と記念品授与

いかに人の心をつかんで、その本を読みたいと思わせるか。それを本に巻く帯で挑戦するのが『帯ワングランプリ』。ポイントは2つ！

- ①キャッチコピーでつかむ！
- ②デザインで魅せる！

2016年から始めて今年で3回目。今回も素敵な作品が揃いました。惜しくも入賞を逃してしまった作品の中にも、「お、面白そう…！」とうなってしまう帯も多々ありました。自分が読んで面白いと思った本って、誰かに読んでもらいたくなりませんか？そんな思いの詰まった力作“帯”を見て、みなさんもぜひ本を手にとって読んでください！

入賞作品



宮脇檀の住宅デザインの教科書 / 中山 繁信/エクスナレッジ

館長賞

〈図書館長からのコメント〉居心地が良くて上質な住宅を考えるこの本の魅力を巧みなレイアウトで表現したもので、見事な作品に仕上がっております。



舟を編む / 三浦しをん/光文社



発酵はマジックだ / 小泉武夫 / 日本経済新聞出版社



君の名残を(上) / 浅倉卓弥/宝島社



崩れる脳を抱きしめて / 知念実希人 / 実業之日本社



丸善雄松堂賞 / 夏目漱石/新潮社



脳には妙なクセがある / 池谷裕二/新潮社



入賞作品は丸善キャンパスショップの特設コーナーにて本に巻かれて販売されます！自分の帯で誰かが本を手にとってくれたら嬉しいですね！